

令和元年度 モニタリング評価実施による改善のための対応方針

施設名：大阪府立稲スポーツセンター

評価項目	評価基準	評価委員の指摘・提言等	改善のための対応方針	次年度以降の事業計画等への反映内容
3 利用者の増加やサービスの向上を図るための具体的手法・効果	(1) 利用者増加のための工夫をしているか (ex. 平日稼働率の向上) <b>【指標】</b> 利用者数（前年同月との比較）、稼働率（前年同月との比較）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体育館等の稼働率が減少しているように見受けられるが、体育館一般開放の取組みを含めれば、体育館稼働率が99.55%となるほか、支援学校等への支援を実施しており、十分に評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援学校等への支援については、さらに充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同左</li> </ul>